

TV CANCELLER CTC-102 II TypeA

輸入車向けTVキャンセラーキット

取扱説明書

Ver. 3.12

TVキャンセラーキットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
取付の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく作業を行ってください。

※車両の仕様や装備によっては、本キットが取り付けできない場合があります。
取り付けの前に車両の仕様や装備をよくご確認の上、作業を始めてください。
※本キットと取り付けるシステムでは、同じ動きのコードでも色が異なる場合があります。
接続の前によくご確認の上、同じ動きのコードどうしを接続してください。

仕様

- 制御信号源 CANバス
- 電源 DC12V 常時電源
- アース マイナスアース
- 本体寸法 80mm×50mm×22mm

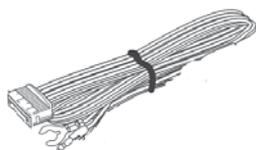
対応車種

別添「TVキャンセラ適合表」をご参照ください。

キット構成部品



本体
× 1



ユニット接続コード
× 1



外部キャンセラスイッチ
× 1

安全に正しくお使い頂くために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および、物的損害が想定される内容を示します。

警告

- 本品はDC12V(-)アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車には火災の原因となりますので使用しないでください。
- 本品を前方の視界を妨げるステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしないでください。交通事故や怪我の原因となります。
- 本品を取り付ける際に、車体に穴を開ける場合は、電気配線、パイプ類、タンクなどの位置を確認の上、これらと干渉や接触することが無いよう十分注意して行ってください。火災の原因となります。
- 本品を取り付ける際に、車体のボルトやナットを使用して、機器の取付やアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統や、タンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しないでください。制動不能や発火、事故の原因となります。
- 取付作業前には、必ずバッテリーのマイナス(-)端子を取り外してください。プラス(+)とマイナス(-)経路のショートによる感電や怪我の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、結束テープなどで束ねてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。
- 機器を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 電源コードの被覆を切つて、他の機械の電源を取ることは、絶対に止めてください。電源コードの電流量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、水がかかった、異物が入った、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起きた場合、直ちに使用を中止し、必ずお買いあげの販売店に相談ください。事故、火災、感電の原因となります。
- エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に機器の取付や配線をしないでください。交通事故の際、エアバックシステムが正常に機能しない恐れがあります。
- ドリル等で穴空け作業をする場合は、ゴーグル等の目を保護するものを使用してください。破片などが目に入って怪我や失明の原因となります。
- 接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁してください。ショートにより火災、感電の原因となります。

注意

- 本品の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買いあげの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。
- 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できず、外れることがあり危険です。
- 雨が吹き込む所など、水のかかる場所や湿気、埃、油煙の多い場所への取付は避けてください。機器に水や湿気、埃、油煙が混入しますと、発煙や発火、故障の原因となります。
- しっかりと固定できない場所や振動の多いところなどへの取付は避けてください。外れて運転の妨げとなり、交通事故や怪我の原因となる場合があります。
- 直射日光やヒータの熱風が直接当たるところなどへの取り付けしないでください。機器の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。
- 機器の通風孔や放熱板、ファンをふさがしないでください。内部に熱がこもり、火災原因となることがあります。
- 取扱説明書で指定されたとおりに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。
- エアバック装着車に取り付ける場合は、車輛メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバックが誤動作する原因となることがあります。
- 車体のねじ部分、シートレールなどの可動部にコード類を挟み込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。
- コードが金属部に触れないように配線してください。金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因となる事があります。
- コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が熔けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。
- 機器の取付場所変更時は安全のため必ずお買いあげの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 本品を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。

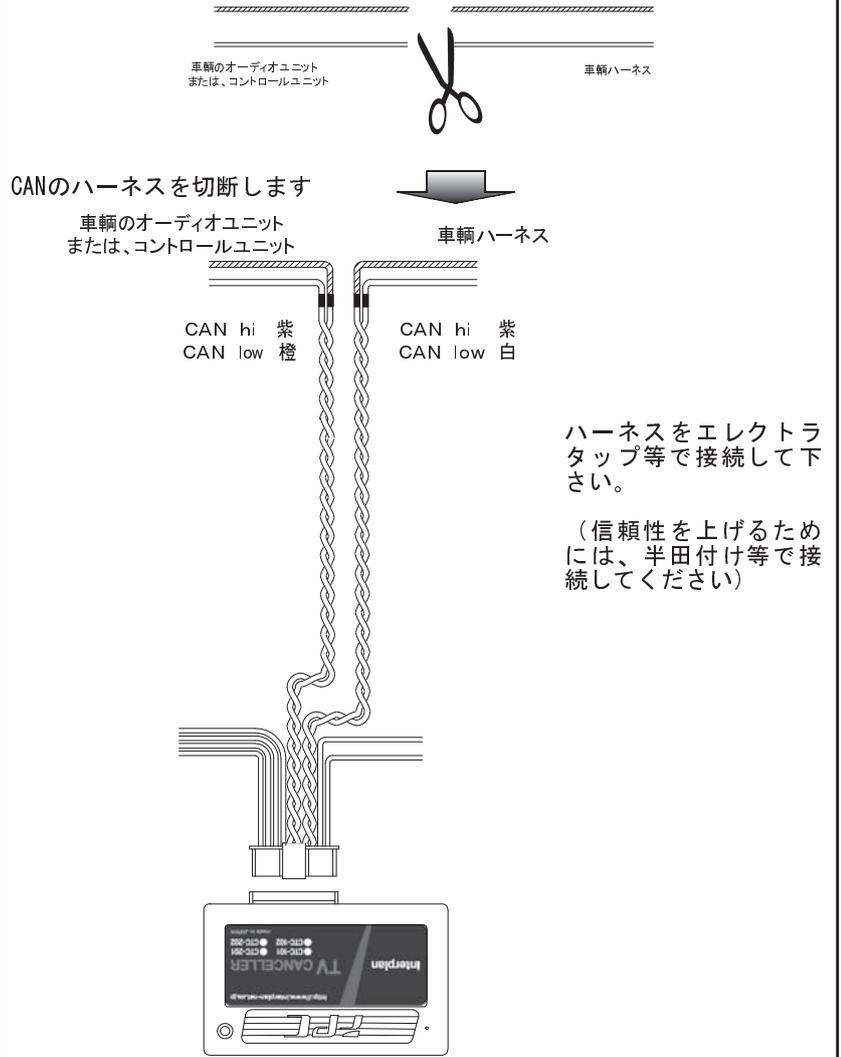
取付・接続のしかた

接続手順

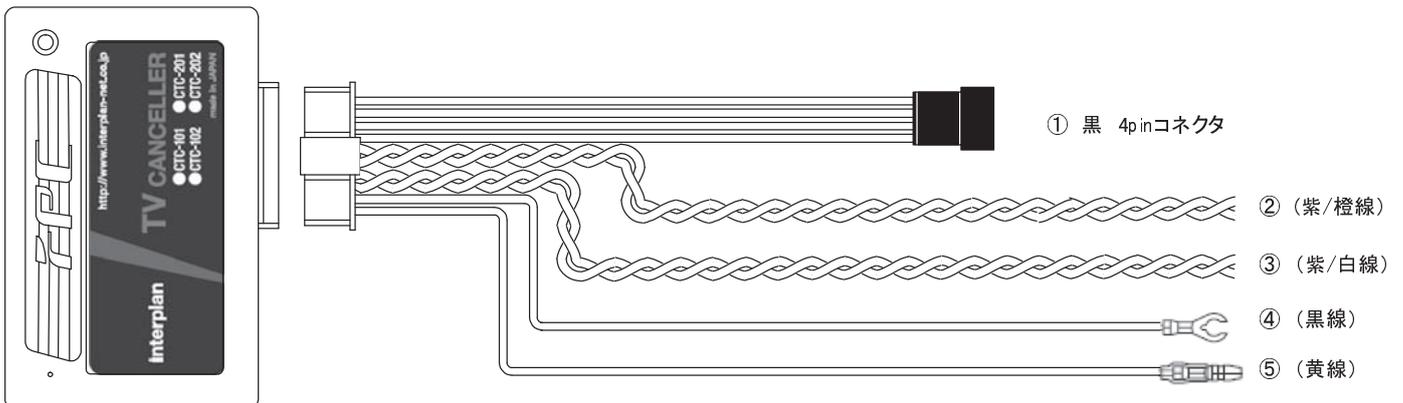
※イグニッションキーを抜いた状態で作業を行って下さい。

- 1 CANバス接続コードを、車輻 CAN バスに接続して下さい。
(右図参照)
- 2 黒ケーブルを、車輻アースに接続して下さい。
- 3 各種ケーブルを、接続して下さい。
(下図参照)
- 4 ディップスイッチを、設定して下さい。
(右ページ参照)
- 5 本体ユニットを、接続コードに接続して下さい。
- 6 黄ケーブルを、常時電源に接続して下さい。
※必ずヒューズ回線を介して接続して下さい。

CANバスとの接続



接続概要



- ① 切替スイッチ接続
- ② CANバス接続ハーネス (オーディオユニット側)
- ③ CANバス接続ハーネス (車輻側)
- ④ 車輻アース
 - ・設置車輻のアースポイントに接続
- ⑤ 常時電源
 - ・設置車輻のバッテリー電源 (12V) に接続
 - ・ヒューズ回路を通った後のコードに接続

本体接続および、設定方法

※取り付けおよび設定は、イグニッションキーを抜いた状態で行ってください。

- ①本体を接続する前に、別添「TVキャンセラ適合表」を参考にして、車輛の設定を行ってください。
- ②黄コード（常時電源接続）以外の付属コードを車輛に接続して下さい。
- ③本体をコネクタに接続して下さい。
- ④黄コードを常時電源に接続して下さい。
※必ずヒューズ回路(5A)を介して接続して下さい。

設定のしかた

ディップスイッチの設定内容

車種の設定

車種の設定は、別添「TVキャンセラ適合表」を ご参照ください。

外部キャンセル スイッチの設定

スイッチ設定	外部キャンセル スイッチ有効／無効
	スイッチ有効
	スイッチ無効（常時キャンセル）

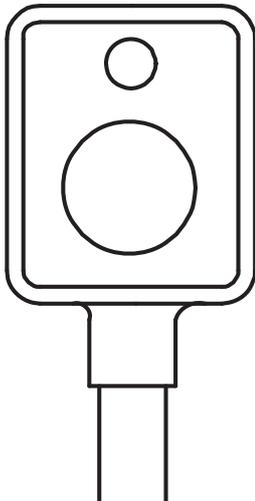
スイッチ無効時には、常時キャンセルされるため、外部キャンセルスイッチは不要です。
キャンセル状態でディーラーの診断機をかけた場合は、エラーになる場合があります。

ご使用方法

ご使用方法

- ①ドアの開扉等で車輛のCANバスが起動します。
外部キャンセルスイッチのランプは、緑色に点灯し、本製品が起動します。
この状態では、走行中にTV等の映像は制限されます。
- ②外部キャンセルスイッチを押すと、ランプが赤色に変わります。
この状態ではTV等の映像制限は解除され、走行中でも視聴が可能となります。
外部キャンセルスイッチを押すごとに、映像の制限と解除を繰り返します。
- ③降車等で車輛のCANバスが停止すると、本製品も停止します。
外部キャンセルスイッチのランプは消灯します。

※システム停止時に、外部キャンセルスイッチを押すことで、本製品のリセットを行うことができます。



スイッチを押すごとに、スイッチランプが 緑／赤を繰り返します。

- | | | |
|---|-----|--|
| 緑 | ・・・ | ノーマル状態
キャンセラが無い状態と同じです。
ディーラー等で診断機をかける場合は、この状態にしてください。 |
| 赤 | ・・・ | TV視聴ワーニング キャンセル状態
同乗者が走行中にTVを視聴する際、この状態にしてください。 |

カーナビ使用時の注意

- ・走行中でもテレビやDVDの視聴が可能になります。
- ・キャンセル状態では、ナビゲーションの操作制限が解除されますので、ナビキャンセラーとしてもご利用できます。

【注意】

車速信号に感応して動作する機能が一部、使用できない場合があります。
(車速感応ボリューム、車速感応シート調整、カメラ切り替えなど)

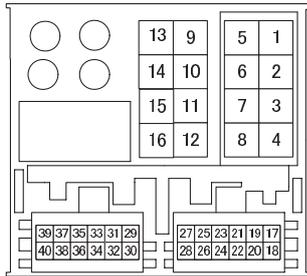
CANバス信号の取り出し

CANバスの信号は、右表を参照し取り出してください。

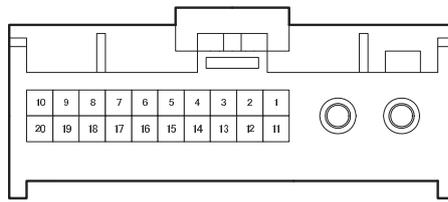
注意

CANバス信号の施工の際には、バッテリーのマイナス（-）端子を外した状態で行ってください。

車種	コネクタ形状	CAN Hi		CAN Low		
		ピン	線色	ピン	線色	
BMW	①	1 1	黄/赤 青/黒	9	黄/茶 青/白	
		1	黄/白	1 1	黄	
メルセデスベンツ	SクラスW221	②	1	黄/白	1 1	黄
	従来型モニタ搭載車	①	1 1	茶/赤	9	茶
	8インチモニタ搭載車	①	3 4	茶/赤	3 3	茶



①オーディオユニット



②オーディオユニット

保証規定（1年保証）

お客様が、この保証規定に同意頂けない場合、ご購入の製品を使用することなく購入された販売店に返却ください。
インタープラン（株）では、本製品について、ご購入日より1年間の保証期間を設けております。
高い信頼性が求められる用途に使用される場合は、システムの故障等の処置に万全を期してください。その場合、その結果に対しての損害賠償責任については弊社は負担致しません。
本製品付属の取扱説明書などに沿った正常な使用状態の元で、カー保証期間内に故障、不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応となります。
ただし、次のような場合には、保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書（取扱説明書）が無い場合
2. 本保証書に、ご購入日、取付販売店印の記入が無い場合、または、字句が改ざんされている場合
3. 取扱上の誤り、または、不当な改造や修理を原因とする故障および、損傷
4. ご購入後の輸送、移動、落下による故障および、損傷
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧および、その他天変地異など、自然災害に原因がある故障および、損傷
6. 他の機器との接続に起因する故障および、損傷

免責事項
 ○お客様が購入された製品についての損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
 ○お客様が購入された製品について隠れた瑕疵があった場合は、無償にて当該瑕疵を修理または、瑕疵の無い製品に交換致します。
 ○お客様および、第三者の故意または過失と認められる本製品の故障、不具合の発生につきましては弊社では一切責任を負いません。
 ○本製品の使用および、不具合の発生によって、二次的に発生した損害（事業の中断および、事業利益の損失）につきましては、弊社では一切責任を負いません。
 ○本製品を装着することにより他の機器に生じた故障および、損傷については、弊社では本製品以外についての修理費用は一切保証しません。
 ※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

■取付販売店印

●ご購入または販売取付日：

20 年 月 日

インタープラン株式会社

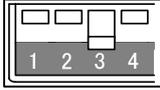
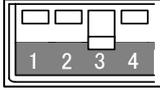
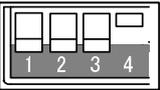
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-3-12石原ビル5F

TEL:03-5215-5771/FAX:03-5215-5772

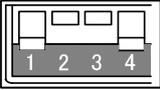
TVキャンセラ適合表 CTC-102 II TypeA

2015.04.23

Mercedes Benz

車種		常時 キャンセル	備考	ディップスイッチ	
Aクラス	W176	可			
2013(H25)/01～現行					
Bクラス	W246	可			
2012(H24)/04～現行					
CLAクラス	W117	可			
2013(H25)/07～現行					
GLAクラス	X156	可			
2014(H26)/05～現行					
Cクラス	W204	可			ニーエアバッグ標準搭載車・HDDナビ
2008(H20)/07～現行					
GLKクラス	X204	可	HDDナビゲーションシステム搭載車		
2008(H20)/10～現行					
CLSクラス	W218	可			
2011(H23)/06～現行					
Eクラス	W212	可			
2009(H21)/05～現行					
Eクラスクーペ	C207	可			
2009(H21)/07～現行					
Gクラス	G463	可			
2012(H24)/08～現行					
GLクラス	X166	可			HDDナビゲーションシステム搭載車
2012(H24)/～現行					
SLKクラス	W172	可			
2011(H23)/05～現行					
SLSクラス	C197	可			
2010(H22)/06～現行					
MLクラス	W166	可			
2012(H24)/06～現行					
SLクラス	R231	可			
2012(H24)/03～現行					
Sクラス	W221	不可			
2005(H17)/10～2013(H25)/09					
CLクラス	C216	不可			
2006/(H18)11～現行					

BMW

車種		常時 キャンセル	備考	ディップスイッチ
1シリーズ	F20	可		
2011(H23)/11～現行				
2シリーズ	F22	可		
2014(H26)/02～現行				
3シリーズ	F30	可		
2012(H24)/01～現行				
4シリーズ	F32	可		
2013(H25)/09～現行				
5シリーズ	F10	可		
2012(H24)/10～現行				
7シリーズ	F01	可	(MC後)	
2012(H24)/07～現行				
X5シリーズ	F15	可		
2013(H25)/11～現行				